

第5回宮城マスター検定3級試験(平成21年11月実施)解答と解説

番号	正解	解説
1	2 定禅寺通	SENDAI光のページェントは、昭和61年に始まりました。今年は12月12日から31日まで行われます。 http://www.sendaihikape.jp/ (SENDAI光のページェント公式サイト)
2	3 1月14日	どんと祭は、1月14日に、県内各地の神社で行われます。神社の境内で正月飾りを焼き、御神火にあたって商売繁盛や無病息災を祈願する小正月の行事です。特に仙台市の大崎八幡宮は有名で、多くの参拝者が訪れます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
3	3 BとC	宮城県の芋煮は、味噌味、豚肉が定番です。最近では、他のアウトドアレジャーと組み合わせて行うこともあります。基本は「河原で芋を煮て食べる」行事です。 http://www.sentabi.jp/0000/0004/index.php?f=000000040000 (せんたい日和)
4	1 全国はっとフェスティバル	「はっと」は、登米地方を中心に県北一帯に伝わる郷土料理です。「はっとフェスティバル」には、「はっと」と似ている「ひつつみ」「すいとん」などの料理が、全国から集まります。 http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/tisin/hatto/hatto-top.htm (県東部地方振興事務所登米地域事務所)
5	4 仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン	「仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン」は、10月から12月まで実施中です。県内各地で趣向を凝らした様々なイベントが開催されているほか、宮城ならではの「食」の提供、イベント列車等も運行しています。この機会にぜひお出かけください。 http://www.sendaimiyagidc.jp/ (仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会)
6	1 仙台市博物館	仙台市博物館は、国宝の慶長遣欧使節関係資料や仙台伊達家からの寄贈資料をはじめ、約9万点を収蔵しています。来年4月まで、展示室リニューアルのため休館中です。 http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/index.html (仙台市博物館)
7	2 伊達政宗	瑞鳳殿は、伊達政宗が今も眠る廟所です。二代藩主忠宗の霊廟、感仙殿と三代藩主綱宗の善応殿は、瑞鳳殿と同じ場所にあります。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
8	1 円通院	円通院は、寺院には珍しく薔薇園があることから「薔薇寺」の愛称で呼ばれています。薔薇園は、厨子の薔薇の絵柄にちなんで設けられました。厨子には、薔薇のほかにも水仙、トランプ柄、十字架が描かれています。円通院は、10月から11月にかけて、ライトアップされています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
9	4 花山村寒湯番所跡	正式名称は「仙台藩仙北御境目寒湯御番所」。秋田藩に通じる「花山越え」の要衝に置かれた境目関所です。街道をまたぐ茅葺切妻造四脚門と関所守の役宅が現存しています。現在、岩手・宮城内陸地震被害のため、営業を休止しています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
10	2 教育資料館	登米教育資料館は、1888年(明治21)に建築された旧登米高等尋常小学校をそのまま保存したもので、当時の擬洋風建築を代表する建造物。木造2階建て、吹き抜けの片廊下、バルコニー、多少ゆがんで見える窓ガラス、授業の合図に使った鐘などノスタルジックな空気が漂います。 http://www.toyoma.on.arena.ne.jp/guidance/guidance.html (株式会社とよま振興公社)
11	1 有備館	旧有備館は、平屋、茅葺きの書院造りで回遊式の池泉庭園とともに国の史跡・名勝に指定されています。毎年8月には、有備館まつりが行われます。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/ (大崎市)
12	4 奥松島縄文村歴史資料館	奥松島縄文村歴史資料館では、展示のほかにも貝塚見学や火おこし体験、土器づくりなどの体験をすることができます。 http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/02_jomon/index.htm (奥松島縄文村歴史資料館)
13	1 石ノ森章太郎ふるさと記念館	石ノ森章太郎は、登米市中田地区の生まれです。石ノ森章太郎ふるさと記念館には、自筆のスケッチなどが展示されています。記念館近くの生家には、愛用の机などが残されています。 http://www.city.tome.miyagi.jp/kinenkan/index1.htm (石ノ森章太郎ふるさと記念館)
14	3 野蒜築港	野蒜築港の計画は、鳴瀬川河口に内港を造り、宮戸島北東の潜ヶ浦(かつぎがうら)を外港として、貿易港を建設しようとするものでした。現在では、築港後に記念碑が建てられています。 http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/kousin/sinkou/omake/nobiru.htm (県港湾課)
15	2 コスモハウス	角田市は「宇宙航空研究開発機構(JAXA)角田宇宙センター」があることから「宇宙」をテーマとして「明日の宇宙を拓くまちづくり事業」を展開しています。 http://www.city.kakuda.miyagi.jp/syoko/page00109.shtml (角田市)
16	4 みちのく杜の湖畔公園	「みちのく杜の湖畔公園」には、季節ごとに10万株以上の花が咲く「彩のひろば」や遊具で遊べる「わらすこひろば」、東北6県の古い民家を移築した「ふるさと村」があるほか、様々なイベントが催されています。 http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/ (みちのく杜の湖畔公園)
17	4 万葉	昭和万葉の森は、昭和30年に全国植樹祭の会場となった松林と、これに隣接する落葉広葉樹林とを合わせた区域に昭和天皇御在位60年を記念して、万葉植物を主体とする森林公園を造成し、平成元年に開園しました。 http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/sisetu/manyoun.htm (県自然保護課)
18	2 磐司岩	磐司岩では、岩壁植物群落がよく発達し、イワキンバイ、シコタンソウ、イワヒバなど県内では珍しい植物が生育し、国の名勝に指定されています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
19	3 猫	田代島は、猫が多いことで全国的に有名です。猫を祀った神社は「猫神様」と呼ばれて親しまれています。島内には、漫画家のちばてつや氏と里中満智子氏がデザインした猫の形のロッジが建つキャンプ場や人工海水浴場のポケットビーチなどもあります。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/index.jsp (石巻市)
20	1 神割崎	南三陸屈指の景勝地である神割崎は、二つに割れた奇岩の間から太平洋の荒波が流れ込む様子が迫力満点です。例年、2月中旬と10月下旬には、ちよど岩の間から日の出を望むことができます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/index.htm (観光ナビ)
21	1 栗原市	花山湖は、花山の中心にあるダム湖です。湖中央に吊橋がかかり、小高い丘の展望台から湖全体が見渡せます。 http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/leisure/dam.html (栗原市)
22	2 大島	大島は、気仙沼市から船で約25分。椿の花や海水浴、各種体験メニューが、四季を通じて楽しめます。島北部の亀山からは、全島が一望できます。 http://www.k-macs.ne.jp/~oshimahp/ (大島観光協会)
23	3 鬼首	鳴子温泉郷の5つの温泉(鳴子、川渡、東鳴子、鬼首、中山平)には、日本の温泉にあるとされている11種類の泉質のうち、9つの泉質があります。 http://www.naruko.gr.jp/ (鳴子温泉郷観光協会)
24	2 三本木	宮城県内には、三本木のほか、七ヶ宿、津山、路田里はなやま、大谷海岸、おおさと、米山、あ・ら・伊達な道の駅、林林館、上品の里、みなみかたの11箇所道の駅があります。 http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html (東北地方整備局)
25	4 仙台空港アクセス鉄道	平成19年3月、仙台空港アクセス鉄道(仙台空港線)が開業し、JR仙台駅と仙台空港の間が鉄道で直結されました。現在、仙台空港では、国内線8路線、国際線6路線が就航していますが、その空港利用客も含め年間約230万人が利用しています。 http://www.pref.miyagi.jp/curin/ (県空港臨空地域課)
26	4 蔵王ハイライン	蔵王エコーラインの滝見台からは、三階滝や、不動滝、地蔵滝を望むことができます。蔵王エコーラインの最高点刈田峠から分岐し、刈田岳、馬ノ背に登る蔵王ハイラインの完成により、車で「お釜」を見物できるようになりました。 http://www.zao-machi.com/hi-line.html (蔵王町観光協会)
27	3 女川港	女川町の江島は、女川港から東方12kmに位置しています。女川港からは約14km、所要時間25分で到着します。 http://www.pref.miyagi.jp/soukou/ritou/ritousougou.htm (県総合交通対策課)

第5回宮城マスター検定3級試験(平成21年11月実施)解答と解説

番号	正解	解説
28	2 ホヤ	ホヤはその姿形から「海のバイナッブル」と呼ばれています。独特の風味と、余韻を愉しませるソフトな甘味で知られています。生や酢の物が一般的ですが最近では、中華風など多彩な味わい方も人気です。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
29	1 ササニシキ	宮城県では、昭和2年に岩沼市で米の開発が始まり、以来40品種が生み出されてきました。ササニシキのほか、ひとめぼれ、まなむすめ、たきたてなど、宮城県はおいしいお米を多数開発しています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/tokusan/02_17/02_17_1.html (食材王国みやぎ)
30	1 仙台曲がりねぎ	曲がりねぎの栽培には「やとい」と呼ばれる独特の作業があります。栽培中のねぎを一度抜き取り、約30度の角度を付けて寝かせたねぎの上から土をかけます。こうして栽培すると土のかかった部分は白くなり、柔らかく、甘味をもったねぎができます。 http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai/sendaiyasaihp/magarinegi.htm
31	2 仙台味噌	豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、日本は兵糧として味噌を持参しました。他藩の味噌は夏に腐ってしまいましたが、仙台藩の味噌は変質せず、他藩にこれを分け与えたことで仙台味噌の名を上げたと言われています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
32	1 舌	「牛タン」とは、牛の舌のことです。1頭の牛から約1.6kgとれます。牛タンは、ロースやカルビと比較して、カロリーが約1/2、脂肪が約1/3、良質タンパク質は約1.5倍のヘルシーな食材です。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml (食材王国みやぎ)
33	3 笹かまぼこ	笹かまぼこの名前の由来は、その形が笹に似ている、奥州仙台伊達家の家紋「竹に雀」にちなんだ、という説などがあります。ふりぶりの歯ごたえとふっくらした柔らかさの宮城の笹かまぼこを、是非ご賞味ください。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml (食材王国みやぎ)
34	4 塩	白石温麺は、油を使わずに水と塩だけで練り、乾燥させることが特徴のヘルシーな食品です。白石市内には10数件の店があり、さまざまな味の温麺が味わえます。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国)
35	2 気仙沼市	サメは、ヒシだけが使われているわけではありません。肉はかまぼこなどの加工品に、皮はバッグ等にそれぞれ利用されています。また、モウカザメ(ネズミザメ)は心臓は血抜きをし、「モウカの星」と呼ばれ刺身などで食べられます。 http://www.qkamura.or.jp/kesen/page05.html (国民休暇村)
36	4 仙台づけ丼	仙台づけ丼は、現在、仙台市内の寿司店12店舗で食べられます。各寿司店がオリジナルのタレとネタで提供しています。 http://www.miyagi-sushi.com/duke.html (宮城県寿司商生活衛生同業組合)
37	4 仙台雑煮	焼きハゼで出し汁をとり、セリ、ゴボウ、かまぼこを具材にする仙台雑煮は、藩政時代、領内全域に広まっていたといわれます。焼きハゼは、北上川河口などで、現在も作られています。 http://miyagi-kankou.or.jp/aji/ (おらほの自慢の味コレクション)
38	3 白石市	こけしは、江戸時代末期ごろ、東北地方の温泉地で子供の土産品として生まれたと伝えられています。宮城伝統こけしは、昭和56年に国の伝統的工芸品として指定を受けています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm (県新産業振興課)
39	4 仙台平	仙台平は、良質の生糸で織られた高級絹織物で、袴地として全国的に有名です。昭和60年に県の伝統的工芸品に指定されました。また、平成14年には、重要無形文化財保持者として、甲田綾郎(よしお)氏が国の認定を受けています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm (県新産業振興課)
40	1 硯	石巻市で産出される雄勝石から作られる雄勝硯は全国の硯の90%程度を占め、国の伝統的工芸品に指定されています。石巻市雄勝町にある雄勝硯伝統産業会館では採掘の様子や硯の製造工程を紹介しています。 http://www4.familie.ne.jp/~suzuri/ (雄勝硯生産販売協同組合)
41	4 (画像省略)	いしびんは2008年2月、合併3周年を記念し公募で決定した石巻市の「石」の文字を擬人化したキャラクターです。お友だちの「いしびん」も一緒に着ぐるみが誕生しました。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/kouhou/imekyara/imagecharacter.jsp (石巻市)
42	1 利府町	利府町は、1967年(昭和42年)に町制が施行されました。良質な菅(すげ)草が自生し、その菅こもの編み目が10編あることから「十符の菅薦」と呼ばれ、これが「十符の里」と呼ばれるようになり、十(と)が利(り)に、符が府に変わったと言われています。 http://www.town.rifu.miyagi.jp/Contents/tyousei/index.html (利府町)
43	2 多賀城市	多賀城は、古代律令政府により陸奥国の国府(こくふ)が置かれたところで、奈良・平安時代の東北地方の政治・軍事・文化の中心地でした。多賀城跡や多賀城廃寺跡は、大正11年に国の史跡に指定され、昭和41年には特別史跡に指定されました。 http://www.city.tagajo.miyagi.jp/monosiri/sito/profile/mo-si-pr-aramasi.html#rekisi (多賀城市)
44	2 鎌田三之助	鎌田三之助は、品井沼干拓に人生の多くを捧げた人でもありました。雨が降ると大洪水となる品井沼の水を松島湾へと排出するための潜穴(くぐりあな)「明治潜穴」工事の指揮をとり、現在の鹿島台地域の基礎を築きました。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/guest/kanko/leisure/museum.html (大崎市)
45	3 大衡村	宮城県内の村は、大衡村のみです。大衡村は宮城県のほぼ中央に位置する、東西に長い楕円形の村です。昭和万葉の森などの観光スポットがあります。 http://www.village.ohira.miyagi.jp/index.html (大衡村)
46	1 阿武隈川	阿武隈川は、東北では第2位、全国でも第6位の長さの川です。7月最終日曜には、いかだ下り大会が行われます。 http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/abu/index.html (東北地方整備局)
47	4 リアス式海岸	入り組んだ海岸線を持つ三陸海岸は世界有数の漁場となっています。また、南三陸金華山国定公園、陸中海岸国立公園にも指定されている美しい景観の地域です。 http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/sizen/kouen/kouen-syoukai/syoukai-top.htm (県自然保護課)
48	2 やませ	東北地方は、三方向が海に面していることによる海流の影響と、南北に山脈が連なっている地形の影響などから、気象現象にいろいろな特徴があります。やませが長引くと、低温と日照不足によって、水稲などの農作物に被害を及ぼすことがあります。 http://www.jma-net.go.jp/sendai/wadai/touhokukikou/kikou-index.htm (仙台管区気象台)
49	4 ベガルタ・ゴールド	メインのチームカラーはベガルタ・ゴールド。これは流星の色であると共に、宮城県が日本最初の黄金の産地であることに由来しています。 http://www.vegalta.co.jp/ (ベガルタ仙台)
50	3 宮城県美術館	宮城県美術館では、絵画等の展示だけでなく、ロビーコンサートやオープンアトリエでの創作が楽しめます。 http://www.pref.miyagi.jp/bijyuTu/mmoa/ja/main/index.html (宮城県美術館)